

学位論文及び審査結果の要旨

横浜国立大学

氏名	CHINBAT TUGSDELGER
学位の種類	博士（工学）
学位記番号	都市博甲第2433号
学位授与年月日	2023年9月15日
学位授与の根拠	学位規則（昭和28年4月1日文部省令第9号）第4条第1項及び横浜国立大学学位規則第5条第1項
学府・専攻名	都市イノベーション学府 都市イノベーション専攻
学位論文題目	A study on equity enhancement by MaaS projects: Case studies in Maebashi, Shizuoka, and Shobara
論文審査委員	主査 横浜国立大学 教授 松行 美帆子 東京大学 特任教授 中村 文彦 横浜国立大学 教授 田中 伸治 横浜国立大学 准教授 藤岡 泰寛 横浜国立大学 准教授 安部 遼祐

論文及び審査結果の要旨

本論文は、公正性 (equity) という議論に着目し、我が国における Mobility as a Service (MaaS) 事業が公正性を高めているのかを検証するものである。

本論文は全9章で構成されている。第1章では研究の背景と目的、課題の設定、研究の目的、構成を示している。第2章では関連する先行研究について文献レビューを行い、本研究の位置づけを明確にしている。第3章ではMaaS事業の概要として、MaaSの定義と歴史、世界のMaaS事業の概要、我が国におけるMaaS事業の特徴などを延べている。第4章では、研究の手法として、対象とした事例の説明とともに、本研究の結果の適応可能範囲について議論をしている。第5章では、AI オンデマンドバスが導入されている広島県庄原市を対象とし、住民のアクセシビリティを分析し、移動における公正性について評価を行っている。第6章では、上述の庄原市で実施したアンケート調査結果を使用し、高齢住民のウェルビーイングと移動の自由や移動の満足度との関係を共分散構造分析にて明らかにしている。第7章では、前橋市のMaaSと静岡市の静岡MaaSを対象とし、事業者ヒアリング調査を行い、事業者による公正性のフレームワークの適用、公正性施策の適用状況を指標を用いて評価を行っている。第8章では、これまでの調査分析の結果を総括的に議論している。第9章では、結論として我が国のMaaS事業における公正性概念の適応状況と今後のさらなる適応に向けた提言を行っている。

本論文は、世界的に議論がされている交通分野における公正性概念を、新しい交通サービスであるMaaS事業に適用して論じた点、我が国の交通分野においてあまり着目されてこなかった公正性という概念に着目して研究を行った点で先進・独自性があり、我が国のMaaS事業における公正性概念のさらなる適応について提言を行っている点において、社会的意義が大きく、学術的な価値が認められる。

提出された論文に対して、iThenticateを用いて剽窃・盗用の不正行為の有無を確認したところ、本人が学会等へ投稿した学術論文、一般的な用語や手法の表現、参考文献名などの一致が見られたものの、剽窃や盗用に該当するものはないことを確認した。研究成果は既に、英語による2編の査読付き論文が公表されている。

よって、本論文は、博士（工学）の学位論文として十分に価値があると認められるので、合格 (A) の判定とする。

(試験の結果の要旨)

令和5年8月3日10時30分より、土木工学棟セミナー室（中村委員のみオンライン参加）にて、審査委員全員の出席のもとで、公聴会、続いて学位論文審査会を実施した。論文内容の発表と発表論文に対する質疑応答を通して、本論文は博士論文として十分な内容を有しており、

土木工学分野において博士の学位を得るに値すると認められるとともに、提出者は専門領域である土木工学に関連する分野の科目について博士（工学）の学位を得るのにふさわしい学力を有すると判断された。また、修了に必要な単位も取得済みである。

外国語については、本論文および刊行論文、口頭発表および質疑応答の言語が全て英語であり、十分な英語力を有していると判断した。

对外発表論文は、以下の2編の査読付き論文集への発表・搭載決定があり、その他2編の学会での英語発表があり、学位取得に必要な内規（1編以上）を満たしている。

査読付き論文

1) Tugsdelger Chinbat, Nakamura Fumihiko, Matsuyuki Mihoko, Tanaka Shinji, Ariyoshi Ryo, Impact assessment study of mobility-as-a-service (MaaS) on social equity through nonwork accessibility in rural Japan, Asian Transport Studies, Volume 9, 2023, 100109, ISSN 2185-5560,

2) Tugsdelger Chinbat, Nakamura Fumihiko, Matsuyuki Mihoko, Tanaka Shinji, Abe Ryosuke, Development and implementation of equity: implication for Mobility-as-a-Service in Japan, World Conference of Transport Research 2023

以上より、当該学生は土木工学の分野において博士の学位を得るに値する学識を有するものと認められ、審査委員の全員の一致により最終試験は合格と判定した。

注 論文及び審査結果の要旨欄に不足が生じる場合には、同欄の様式に準じ裏面又は別紙によること。